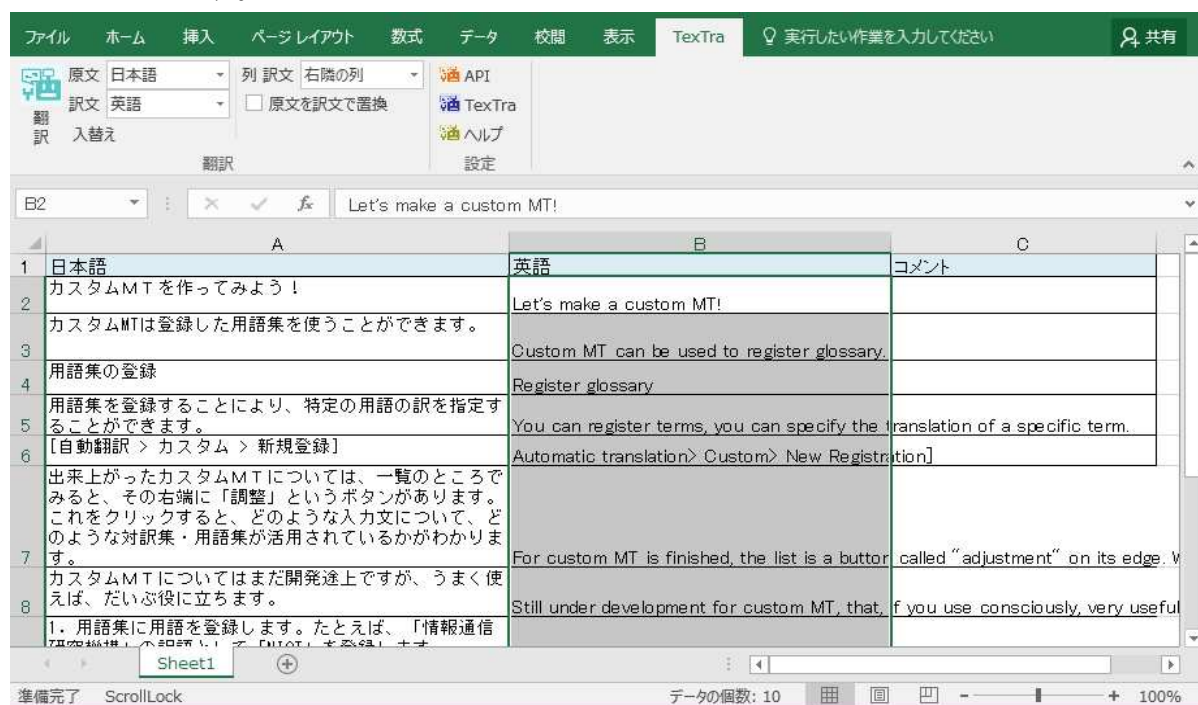


# TexTra Excel Addin

TexTra Excel AddinはExcel上で翻訳を行う  
Excelアドインです。



# インストール

## ・ インストール

Setup.exeを実行してください。

Excelの上部メニューに

「TexTra」リボンがメニューに追加されます。



※メニューにTexTraリボンが追加されない場合、  
インストール後、デスクトップに作成される  
「TexTra Excel Addinのインストール」というショートカットを  
実行してください。  
リボンが表示された場合はこのショートカットを削除してください。

※Excel起動時に

「構成システムを初期化できませんでした。」というエラーが発生する場合、  
下記のフォルダ内の「TexTra Excel Addin」という文字を含むフォルダを  
削除してください。

C:\Users\¥(ユーザ名)\¥AppData\Local\¥Microsoft\_Corporation

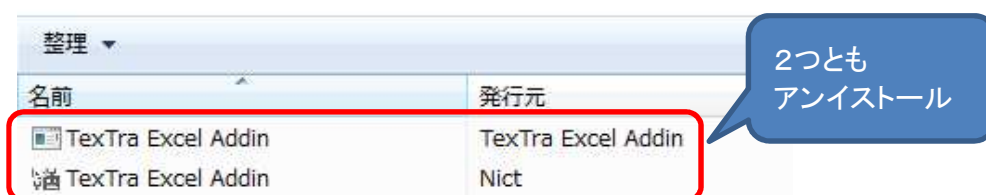
## ・ アンインストール

Windowsのコントロールパネル>プログラムと機能 から

「TexTra Excel Addin」のアンインストールを行ってください。

[プログラムのアンインストールまたは変更](#)

プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択します。



# みんなの自動翻訳

TexTra Excel AddinはWebサイト「みんなの自動翻訳」と連携して機能を実現します。  
API設定画面では連携するためのパラメータを入力します。

<https://mt-auto-minhon-mlt.ucrign-x.jp/>

「みんなの自動翻訳」はブラウザ上で翻訳を行うためのWebサイトです。  
このサイトの翻訳を補助する機能・データを  
TexTra Excel Addinから呼び出して利用します。  
(以降、サイト「みんなの自動翻訳」を「Webサイト」と呼びます。)

「メニュー＞設定＞みんなの自動翻訳」を押すと、  
ブラウザでWebサイトが開きます。



## 自動翻訳を使ってみよう!

→ 自動翻訳デモへ

→ 類似文検索デモへ

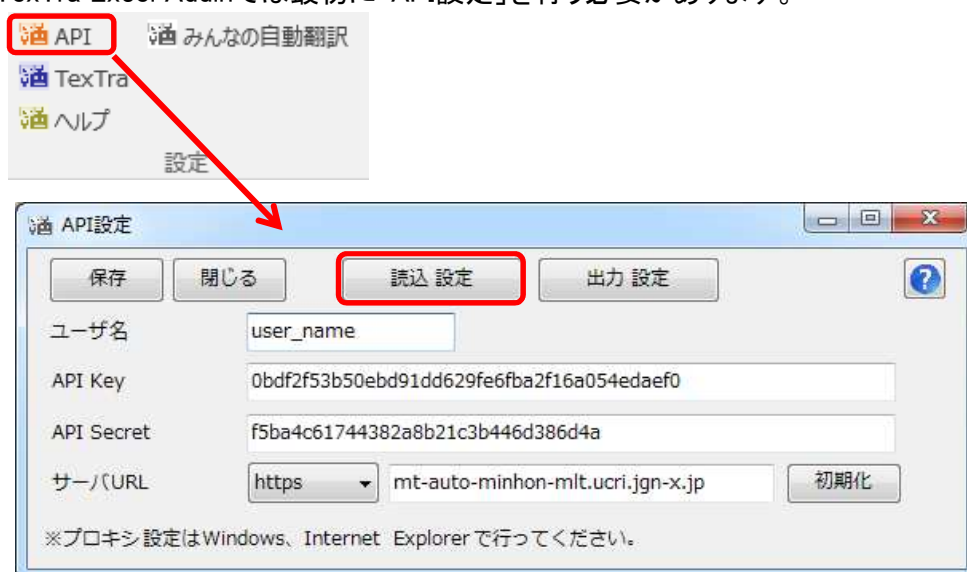
→ 翻訳エディタへ

→ ファイル翻訳へ

→ 用語抽出へ

# API設定

Webサイトと連携を行うために、  
TexTra Excel Addinでは最初に「API設定」を行う必要があります。



「読み込み設定」ボタンを押して、  
本アプリをダウンロードした際に、  
zipファイルに同梱されている「setup.ini」を指定してください。  
API設定が自動で行われます。

「setup.ini」の内容を  
手動で本画面に貼り付ける方法でも結構です。

※ この画面で入力するサーバURLは  
「翻訳設定」の項で説明される  
「機械翻訳APIのURL」ではありません。

Webサイト「みんなの自動翻訳」からも設定は取得可能です。  
ログイン後、メニュー＞ツール＞WebAPIを選択します。



Web API一覧からいずれかのURLボタンを押します。



表示された画面から「APIKey」「API Secret」をコピーして  
TexTra Excel AddinのAPI設定画面に貼り付けます。

リクエストURL	https://mt-auto-minhon-mlt.ucri.jgn-x.jp/api/list/term/
API key	0bdf2f53550ebd91dd699fe6fba2f16a054b
API secret	f5ba4c64744384a8b21b3b446b3

ユーザ名にはWebサイトログイン時のユーザIDを入力してください。

API設定

保存 閉じる 読込 設定 出力 設定 ?

ユーザ名 user\_name

API Key 0bdf2f53b50ebd91dd629fe6fba2f16a054edaef0

API Secret f5ba4c61744382a8b21c3b446d386d4a

サーバURL https mt-auto-minhon-mlt.ucrj.jp 初期化

※プロキシ設定はWindows、Internet Explorerで行ってください。

user\_name

パスワード

ログイン

API設定

保存 閉じる 読込 設定 出力 設定 ?

ユーザ名 user\_name

API Key 0bdf2f53b50ebd91dd629fe6fba2f16a054edaef0

API Secret f5ba4c61744382a8b21c3b446d386d4a

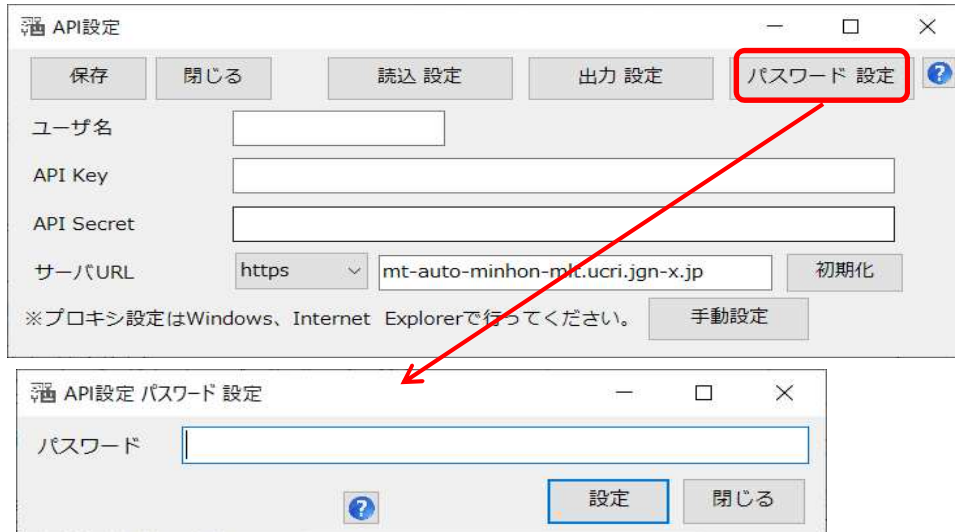
サーバURL ① https mt-auto-minhon-mlt.ucrj.jp 初期化

※プロキシ設定はWindows、Internet Explorerで行ってください。

- ① APIサーバの設定です。  
通常、変更する必要はありません。  
URLを変更する場合は、  
プロトコル(http、https)の設定も行ってください。
- ※ 必要である場合、  
プロキシサーバ管理者に下記情報をお知らせください。  
ユーザーエージェント => 「TexTra Excel NICT」

- ・ パスワード設定(管理者向け)  
API設定画面を開くための  
パスワードを設定します。

API設定を管理者側で行い、  
アプリユーザに設定を見せたくない、という場合に、  
本機能を利用してください。



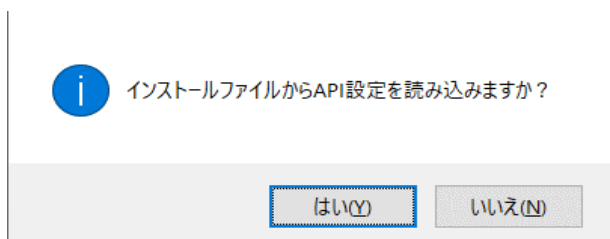
パスワード入力画面でリセットボタンを押すと、  
パスワードとAPI設定が消去されます。

- ・ 自動設定読み込み(管理者向け)  
API設定を未設定時に  
API設定を自動で行う機能です。  
(API設定画面パスワードも設定されます。)

インストーラー、または、手動で  
インストールフォルダ(本プラグインのvstoファイルがあるフォルダ)に  
「api.ini」という名前の設定ファイルを配置してください。

設定ファイルは  
API設定画面でAPI設定を入力した後、  
「出力 設定」ボタンで出力してください。  
(設定ファイル内のパラメータは暗号化されます。)

API画面を開いた際、  
ファイルから設定を読み込むかどうか、  
メッセージが表示されます。



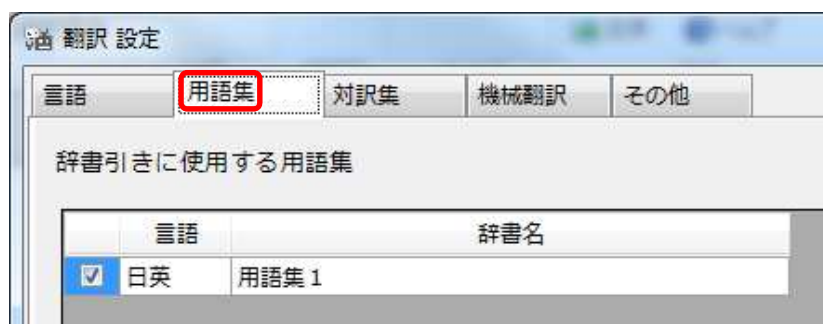
このメッセージを表示させたい場合は、  
API設定を消去してください。

# 翻訳設定

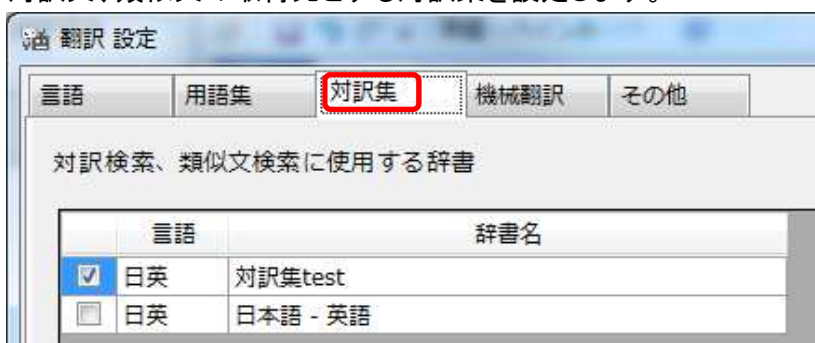
TexTra Excel Addinの設定を行います。



- ・用語集設定  
翻訳中に使用する用語集の設定を行います。  
用語集は辞書引きなどで利用します。

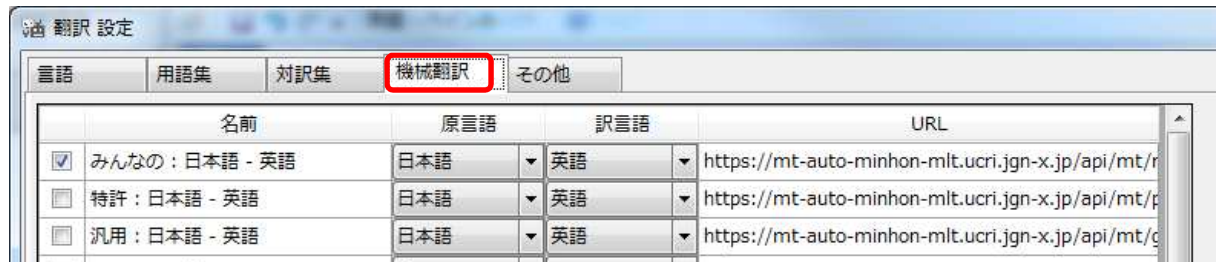


- ・対訳集設定  
対訳文、類似文の取得元とする対訳集を設定します。





- ・ 翻訳API設定  
機械翻訳を行わせる翻訳APIを設定します。



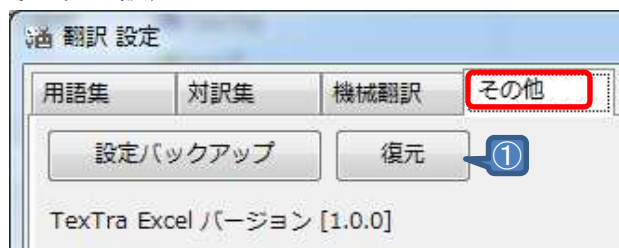
この画面の一覧の機械翻訳設定は  
Webサイトで表示されるものです。  
(この画面で入力するURLは  
「API設定」の項の「サーバURL」とは異なるものです。)



翻訳に使用する機械翻訳APIを追加する場合は  
この設定画面の一覧の最下列に追加することができます。



- ・ その他の設定



- ① 設定バックアップ・復元  
TexTra Excel Addinの様々な設定をTSVファイルに出力します。

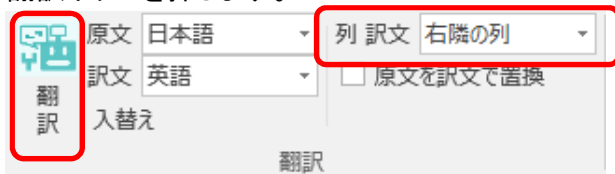
Excel終了時に自動で設定の保存を行っています。  
保存場所はTexTra Excel Addinのインストールフォルダです。  
C:\Users¥(Windowsログイン名)¥AppData¥Roaming¥Nict¥TexTra Excel Addin¥backup\_settings¥



# 翻訳

Excel上のテキストを翻訳します。

翻訳対象のセルを選択して、  
翻訳ボタンを押します。



選択したセルのテキストが翻訳され、  
設定したセルに翻訳結果が出力されます。

